

with コロナからアフターコロナへ ～市民活動再始動と新たな活動の可能性について～

■ 議題説明

新型コロナウイルス感染症の拡大により、各種団体の市民活動は多大なる影響を受け続けています。

コロナの猛威が急速に落ち着いてきましたが、まだまだ市民活動は停滞している状況にあります。

そこで、下記の2項目について議論していただき、アフターコロナに向けて市民活動支援課やまちづくりサポートセンターでの支援策、事業見直し、新たな事業等について提案をいただければと思います。

1. 市民活動再始動（コロナ前の活動水準に戻る）への障壁と解決策

（1）再始動への障壁とは

- ・感染リスクに関すること
- ・感染予防対策費に関すること
- ・活動資金に関すること
- ・活動場所に関すること
- ・活動意欲に関すること
- ・その他

（2）障壁を乗り越えるための解決策とは

2. アフターコロナで求められる新たな市民活動の可能性

（1）アフターコロナにおける社会変化とは

（2）社会変化に対応する新たな市民活動の可能性とは

参考資料

■今までの支援策

【市民活動支援課】

1. 市民団体活動支援補助金（活動資金の提供）

【まちづくりサポートセンター】

1. 拠点機能
2. 情報収集・発信機能
3. 相談機能
4. 資源の掘り起こし・提供機能
5. 交流・コーディネート機能
6. 育成機能
7. 調査・研究機能

■コロナ禍における支援策（令和2～3年度実績）

Zoom 体験講習会、Zoom 活用講習会（オンラインツール利用促進 / 新たな活動のカタチ）

補助金の購入品拡大、条件緩和（消毒液、空気清浄機など感染予防関連品目）

申請期間の延長 など

オンラインサロン、オンラインミーティングなど（まちサポ）